

札幌保健医療大学学生支援の方針

2023年7月26日 教授会決定

札幌保健医療大学は、教育理念・目的のもとに学生の人間力を形成し、医療専門職として社会に貢献できる人材を育成するため、学生支援の方針を以下のとおり定める。

1. 「人間力教育を根幹とした医療人の育成」を学生支援の基本姿勢とし、修学支援、学生支援、キャリア支援等の領域において、学生一人ひとりに応じた支援を行う。
2. 本学における学生支援は、教職員、及び教職員・保護者の連携によるもののほか、後援会の支援を受けて行う。加えて、学生間によるピアサポート、卒業生からの支援を含めて、充実を図ることとする。
3. 修学支援
 - (1) 両学科にクラス担任（学生担当教員）を配置し、個々の学生の特性に応じた継続的できめ細かな修学支援を行う。
 - (2) 学生が、学習に対する意欲を高め、円滑かつ安心して学ぶことができる環境を提供するとともに、主体的な学修を促すための体制を整備し、運用する。
 - (3) 成績不振者、留年者、休学者、退学希望者については、早期の状況把握に努め、クラス担任を中心に効果的かつ具体的な対応策を講じる。
 - (4) 障害のある学生に対する支援体制を整備し、学生の個別的な状況に即した環境を整備するとともに、適切な合理的配慮を提供する。
 - (5) 修学・生活支援の効果を高めるため、学生支援に関する情報を適宜保護者と共有し、連携を図る。
4. 学生支援
 - (1) 学生の豊かな人格形成を図るため、課外における各種活動の機会を提供するとともに、積極的かつ自主的な取組みを促す体制を整備し、運用する。
 - (2) 学生の心身の健康を保持・増進し、安定した大学生活を送ることができるよう健康管理、保健衛生、安全管理のための体制を整備し、運用する。
 - (3) 多様な背景を有する学生の人権を保障し、ハラスメントの防止対策を講じるとともに、ハラスメント問題への適切な対応を行う。
 - (4) 学生が安定した大学生活を送ることができるよう、学内外の各種奨学金制度の周知を図るとともに、経済的事情により修学が困難な学生に対する相談体制を整備し、運用する。
5. 進路支援
 - (1) 学生の社会的な自立を促し、将来の進路を主体的に選択できるようするためのキャリア教育、進学・就職に関わる相談・指導、就職関連セミナー等、キャリア形成と進路選択に係る各種取組を提供する。
 - (2) 看護師・保健師、管理栄養士の資格取得のための効果的な国家試験対策を行い、全員が国家試験に合格できるよう支援体制を整備し、運用する。
6. 本方針は、取組みの検証などを踏まえ、必要に応じて見直しを行う。